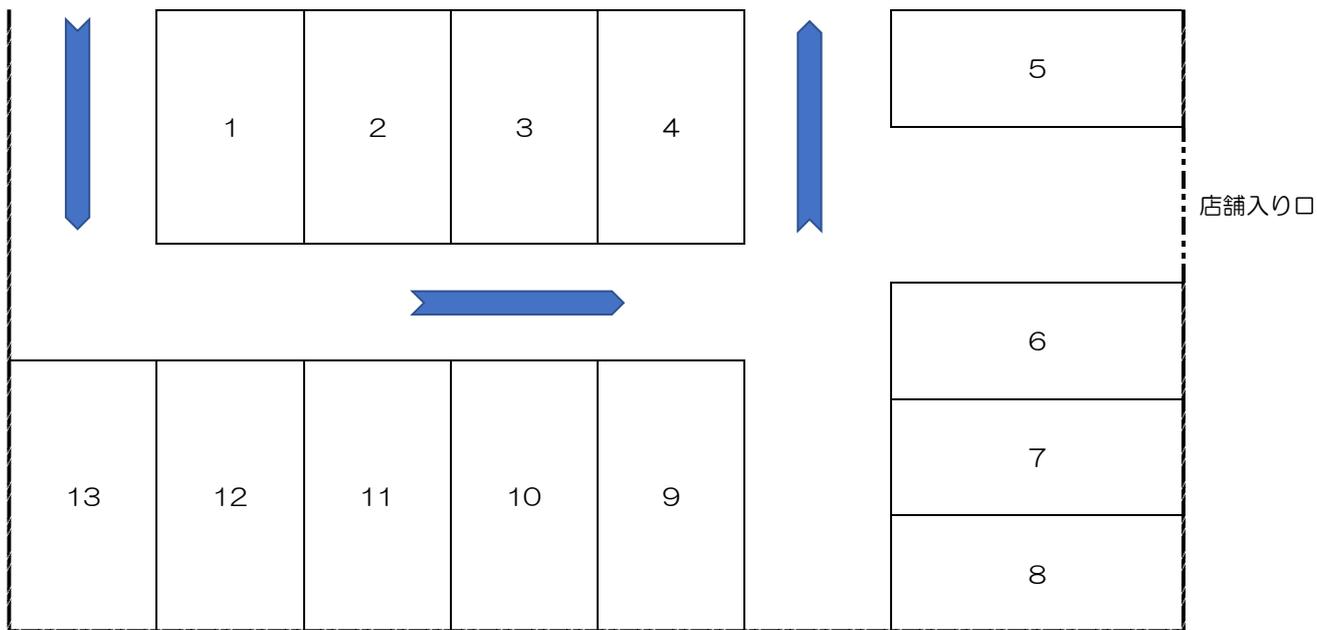


とてもお天気の良いある日、RくんはHさんと一緒に買い物に出かけました。
 このショッピングセンターの駐車場は地下にあり、車が13台停められます。障害者用の駐車スペースはありませんでした。
 Rくん、Hさんのお母さんはそれぞれ、どのスペースに車を停めたでしょう。
 理由もあわせて考えてみてください。



Hさんの車

Hさんは下半身に麻痺（まひ）があるため、普段は車椅子を使用し、車に乗る時には、後部座席に装着したカーシートに座ります。



Rくんの車

Rくんも普段は車椅子を使用します。身体が大きい上に、人工呼吸器などを載せるため、車椅子が大きく、カーシートに乗り換えるのも大変になってきたので、車椅子のまま乗車できるように、スロープ車を使っています。

Hさんは左側に大きく空きスペースが必要。Rくんは両側には必要ないが、後ろに大きなスペースが必要。なおかつ、後ろを他の車がひんぱんに通るようであれば、安全に乗車ができない。

雨の日、屋根がない駐車場であれば、さらに条件が厳しくなる。
晴れの日、または屋根があれば、店舗入り口までの距離よりも空きスペースが必要。

では、店舗入り口に近いところに障害者マークの駐車スペースがある理由は？

答え；自走の車椅子。車椅子は使わないけれど、歩行が困難な人。歩行はできるけれど、内部障害があり、あるいは妊娠しているため、歩くのがしんどい人など。